

※ 下欄に日付、住所、緊急連絡用電話番号の記入および自署を行い、本書のみ、作品と一緒にご提出願います

世界切手展＜PHILATAIPEI2026＞日本代表 ナショナル・コミッショナー  
菊地恵実・木戸裕介・池田健三郎 殿

出品物運搬依頼書

私が、2026 年 11 月に台湾・台北市にて開催される標題の展覧会に出品する作品に関し、予め提示のあった「出品物運搬依頼に係る事前了解事項」各条を承諾した上で、ここに貴殿に対し運搬を依頼します。

2026 年      月      日

出品者住所

\_\_\_\_\_

緊急連絡用電話番号（緊急時以外は使用しません）

\_\_\_\_\_

出品者氏名

\_\_\_\_\_

（出品者自署）

以上

※ 以下各条をご確認のうえ、「出品物運搬依頼書」に自署し、同依頼書のみ作品と共にご提出願います  
この紙はご提出不要です

【別紙】

世界切手展<PHILATAIPEI2026>  
出品物の運搬依頼に係る事前了解事項

第1条(免責):コミッショナーは、作品の取扱いに際し善管注意義務に基づき細心の注意を払うが、予期せぬ事故・災害などにより作品の全部または一部が紛失あるいは破損・汚損しても一切の責任を負わない。作品の全部または一部が開催国(地域)の国内法に違反するとして没収された場合や、航空機その他交通機関の遅延・途絶および行政機関(税関・入国管理・検疫・公安等)に係る対応等により出品物(出品者)に不利益が生じた場合についても、コミッショナーは一切の責任を負わない。作品に関するリスクヘッジは、予め出品者自身の判断と費用負担において行う(保険を付す等)ものとする。

第2条(作品の委託):出品者は、コミッショナーに運搬を託す作品(必要事項を記載済の関係書類と共に)を、2026年11月14日(土)「午前中配達」の時間指定にて、コミッショナーが予め指定する場所 〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7-803 パークハウス麹町プレイス 吉田様気付 菊地宛 にゆうパック、またはヤマト運輸の宅急便にて届ける。特別な事由により当該指定日時の搬入が困難な場合は予めコミッショナーと協議して同意を得る。なお、万一指定期日に出品作品がコミッショナーが予め指定する場所に未着の場合、当該作品の運搬ができない場合がある。また、出品者は、作品総重量(出品専用封筒及びインヴェントリー・シートを含む)を、原則として、4kg(5フレーム作品の場合)または6.4kg(8フレーム作品の場合)を超過しないよう調整する。

第3条(運搬):コミッショナーは、作品を自宅または第2条により指定する場所から出発空港までは自動車で運び、空港カウンターでは一括してスーツケースに入れて預け(機内持込にはしない)、開催地空港到着後は、通関手続を経て展覧会主催者の指示に従い会場に搬入する。会期終了後の作品搬出は、原則として、これと逆ルートを辿るものとする。

第4条(費用負担):出品者は、運搬経費の一部について、一般社団法人全日本郵趣連合のガイドライン及び従前の慣例等に基づいて次の通り負担するものとし、コミッショナーが定める期限(会期終了後)までにこれを支払う。

- (1) 2~8フレーム作品の運搬料は 1フレームにつき 4,000円とする。
- (2) ワンフレーム作品の運搬料は 1作品につき 10,000円とする。
- (3) 運搬時にオーバーチャージ費用発生の場合は、追加徴収となり、超過額を運搬する総フレーム数で割った金額が運搬手数料に加算して出品者へ請求される。
- (4) コミッショナーからの国内発送費用(作品提出用封筒の送付、作品及び特別賞、カタログなど)は原則着払いとし、上記の運搬費用には含まれない(既に作品アクセプト時に支払い済のアクセプト料も運搬料には含まれない)。
- (5) コミッショナーは、現地を往訪しない出品者のメダルや副賞については極力、作品と共に持ち帰るよう努力するが、副賞のサイズ・重量等からそれが困難と判断した場合には、別送等の措置を講ずるものとし、この場合の費用はすべて出品者負担とする(別送に関し現地から連絡がとれない場合の措置についてはコミッショナーの判断に委ねる)。

第5条(返却):コミッショナーは、帰国後速やかに作品を出品者指定の宛先に郵便または宅配便にて料金着払い扱いで返送する。作品の返却に要する梱包材・宛名ラベル等は、コミッショナーが準備したものを利用する。作品の委託時に使用された段ボール・貼付切手等は原則として返却しない。

第6条(その他):上記の各条に定めのない事項については、コミッショナーが従前の慣例や展覧会主催者が定めるルール等を踏まえつつ、状況に応じ適切に判断する。

以 上